

# 南丹教育局 NEWS

平成30年12月10日発行 第212号

## 英語の魅力体感！平成30年度 外国語活動パートナーズクール事業

京都府立園部高等学校京都国際科2年生(20名)が、南丹市立園部小学校6年生の1・2組と11月6日(火)に、20日(火)には3・4組と、平成30年度外国語活動パートナーズクール事業の交流授業を行いました。

この事業は、園部高校「京都国際科」の特色を活かし、管内小学生と外国語による交流を行うものです。小学生にとっては「英語を使って実際にコミュニケーションする楽しみを感じる場」として、高校生にとっては「これまで培ってきた英語力を教える側から発揮する場」として、双方にとって価値のある交流の場となっています。

授業は高校生と小学生のあいさつから始まり、ある言葉が読まれると消しゴムを取り合うキーワードゲームや、英語の指示に従い身体を動かすサイモンセズゲームを行いました。

ゲームで各グループの輪が和んだところで、グループ毎に高校生、児童が交互に英語で自己紹介をしました。

児童が事前に作成した自己紹介カードをもとに自己紹介を行い、英語の質問に自分の好きな音楽、スポーツ、動物などについて一生懸命英語で表現していました。高校生も児童が一生懸命伝えたことに分かりやすいように英語で質問を投げかけるなどお互いの交流を深めました。

自己紹介が終わった後、各グループから高校生と児童の代表がペアになり、皆の前に立って自己紹介とAETからの質問に答える様子を発表しました。最初は緊張した様子の児童も高校生の助けを借りながら質問に答えていく中で、英語での表現に自信を深めていた様子でした。

最後に小学生と高校生が授業の感想を述べ、高校生からは、「これからも楽しんで英語を勉強してください!」と激励の言葉が贈られました。

### KEYWORD GAME



・キーワードゲームなどでたくさんの英語が学べて良かった。高校生と一緒に英語が勉強できて楽しかった。(小学生)

### SELF-INTRODUCTION



・高校生と初めて英語で質問したり話したりして、みんなが笑顔で英語を楽しめたのでよかった。(小学生)  
・今日の授業を通して、英語が楽しいと思ってもらえてうれしかった。小学生が自己紹介などをちゃんと発表できるのは、すばらしいと思った。(高校生)



- ・私が小学生の時にはこのような活動がなかったので、小さい頃から楽しく英語に触れることができるのは良いことだと思った。(高校生)
- ・小学生に教えることによって自分の分からないところが分かり、自分の勉強にもなりました。聞かれたらすぐ教えられるように私もしっかり勉強したいです。(高校生)

